



令和3年度 都立八王子西特別支援学校 学校経営計画

1 目指す学校

児童・生徒の人権を尊重し、一人一人に応じた専門的な知的障害教育を推進することにより、豊かな人間性や社会性を育み、地域社会の一員として自立と社会参加できる人材を育成する。

特別支援教育のセンター的機能を発揮し、地域との連携の中で、共生社会の実現に向けた理解啓発を推進し、児童・生徒の自立と社会参加・貢献を促進する。

校訓 自律自啓

教育理念

わかって動く 考えて動く 責任を果たす

【学校教育目標】

- 健康な身体と豊かな心をはぐくむ
- 個性を生かし、主体性をはぐくみ、生活する力を育てる
- 自ら考え、判断し、表現して行動する力を育てる
- 社会の一員として、働く意欲と自立する力を育てる
- 仲間を思いやり、仲間と協力する力を育てる

2 中期的目標と方策（令和2年度から令和4年度まで）

軸となる指導の方向性

本校が示す「わかる授業の4ベース」を取り入れることにより、授業に向かうベースを整えた上で、教科学習で知識・技能を教え、各教科等を合わせた指導で「態度の育成」を図る。

（1）目標

小学部・中学部・高等部普通科を設置する知的障害特別支援学校として、12年間の教育活動の接続を図り、児童・生徒が地域社会の中で自立し、社会参加・貢献できる態度の育成を図る。さらに、他校から中学部・高等部に入学する生徒に対しては、身に付けるべき態度の再構築を図る。さらに、自分の目指す進路先への就労を実現するため、さらに高レベルの態度の育成を図る。専門家連携による指導の充実を図り、八王子西特別支援学校における指導パッケージ【八西専門性スタンダード】を構築する。

(2) 方策

小学部・中学部・高等部の12年間で4年ごとに区切り、各ステップのねらいに応じた教育活動を接続することにより、主体的に学ぶ意欲と自立と社会参加・貢献を目指した態度の育成を図る。

専門家連携を強化し、指導における環境整備や教員の専門性向上に向けた授業研究や研修を充実する。

3 令和3年度の実行目標と方策

【目標】

- ◆ 働くための「態度」の育成を軸とした「4-4-4」の取組
- ◆ 大人も子供も「わかって動く」「考えて動く」「責任を果たす」の実行
- ◆ 根拠に基づく専門性の向上と授業力の強化（八西専門性スタンダード）
- ◆ セクション制度による人材育成と組織貢献力の強化
- ◆ 八王子特別支援学校への円滑な分離に向けた再開準備

【方策】

(1) 4-4-4（4の区切りの実践）による「態度の育成」

- ① 企業(株式会社ドコモ・プラスハーティ)と連携した「態度」の共同研究 【❖ドコモ態度研究PT/通年】
- ② 指導をつなぐ研究授業を活用した他学部参観の実施 【❖教務・小中高つなぐPT/2回以上実施】
- ③ 改訂した「態度の指導内容表」を活用した各教科等を合わせた指導の充実 【全教員/通年】

【4-4-4による態度指導の方策】

ステップ1 ……【小学部 第一学年から第四学年】

- (ア) 日常生活を通じた『わかって動く』態度の育成
- (イ) 集団の中で『わかって動く』態度の育成（日常生活の指導）
- (ウ) 身近な役割活動の中で『わかって動く』態度の育成（日常生活の指導）
- (エ) 役割活動が分かり『わかって動く 考えて動く』態度の育成（生活単元学習）

ステップ2 ……【小学部 第五学年から中学部 第二学年】

- (オ) 短い見通しをもって役割を理解し『考えて動く』態度の育成（生活単元学習）
- (カ) 役割を理解し『考えて動く』態度の育成（生活単元学習）
- (キ) 役割を理解し『考えて動く』障害特性に応じたセル方式による作業学習の改善と態度の育成

【❖指導教諭/通年】

ステップ3 ……【中学部 第三学年から高等部 第三学年】

- (ク) ラインを意識し、自分自身の役割に『責任を果たす』態度の育成(作業学習)
- (ケ) 中学部第三学年と高等部第一学年との協働作業による態度の育成
- (コ) 中学部から高等部へ…教材ボックスの引継ぎと内容の見直し
【中学部第三学年担任・高等部第一学年担任】
- (カ) 障害特性に応じたライン工程分析による作業学習の改善と態度の育成 【❖指導教諭/通年】
- (キ) 高等部 トライアル作業による態度の再構築(作業学習) 【高等部第一学年担任/通年】
- (ク) 作業学習を統括管理するプランニング事業部の設置と運営 【❖作業学習改善連携 PT/通年】
- (ケ) ビースマイルカフェを中心とした作業学習の横の連携 【❖作業学習改善連携 PT/通年】
- (コ) 全ての作業種で行う統一化された手法による除菌清掃の実施 【❖作業学習改善連携 PT/通年】

(2) 学校経営の軸を為す研究研修の充実と授業力向上

- ① 「八西新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」の遵守徹底による授業の実施
- ② 4ベースチェック表を活用した全員研究授業の実施 【一人一回】
- ③ 障害特性や発達段階に応じた指導の手だてを工夫したきめ細かな授業の充実
- ④ 指導教諭による模範授業の公開と他校への授業支援 (作業学習) 【❖指導教諭/通年】
- ⑤ 学習指導要領の各学部・各段階に応じた教材整備(美術、国語、算数・数学)
【❖専門性スタンダード PT/通年】
- ⑥ PTA と連携した児童・生徒のための教材作成支援 【❖PTA 教材作成 PT/通年】
- ⑦ 外部専門家を活用した専門性向上のための研修の実施 【❖外部専門家連携 PT/対象者・悉皆】
- ⑧ 経営の軸となる公開研究会の全国への公開 【❖研究研修部/全教員・悉皆】
- ⑨ 専門性を担保する八西専門性スタンダードの構築(環境編・指導編・教材編) 【2年計画の2年次】
【❖専門性スタンダード PT/3月まで】

(3) 専門家連携による教員の専門性の向上

- ① 言語機能アセスメント J-sKepアセスメント等による根拠に基づく指導の充実 【全教員/通年】
- ② 抽出型、観察型アセスメントとカンファレンスによる専門性の向上
【抽出型=小学部 第一学年・第二学年・中学部 第一学年・高等部 第一学年・転入生・新転任教員】
【観察型=全教員】
- ③ 観察型アセスメントの成果還元のための外部専門家だよりの発行 【❖外部専門家連携PT 年間4回以上】

(4) 手だてをつなぐコミュニケーション・スケジュール指導の充実

- ① アナログからデジタルへ・手だてをつなぐ個に応じた ICT 機器の活用 【❖小中高つなぐPT/通年】
- ② 外部専門家を活用した手だてをつなぐ「八西オリジナル手帳」の導入とその活用 【❖小中高つなぐPT/通年】
【高等部Ⅱ類型・Ⅲ類型担任/通年】
- ③ 外部専門家を活用した「八西オリジナル手帳」による系統的なスケジュール指導 【❖小中高つなぐPT/通年】
【高等部Ⅱ類型・Ⅲ類型担任/通年】
- ④ 手だてをつなぐ「八西オリジナル手帳」のカスタマイズ 【❖小中高つなぐPT・専門家連携 PT/通年】

(5) ICTを活用した教育活動の充実

- ① 複数の教科を関連させた ICT 機器を取り入れた授業づくりの展開 【❖ICT 授業づくり PT/通年】
- ② 教材 (ICT) を通した工業高校との連携協定による授業づくり 【工業高校連携事業 PT/通年】
- ③ ICTを活用した学習・生活支援の充実 「魔法のプロジェクト 2021～魔法の Medicine～」実践研究協力校
- ④ 学習支援クラウドサービス Teams を活用した教育活動の推進 【❖ICT部・主幹会】

(6) 12年間を貫く進路指導と職業教育の充実

- ① 小学部から就労を意識した企業による進路指導研修会の実施 【❖進路指導部/全教員・悉皆】
- ② 12年間を貫く進路指導について、保護者へのお便りや研修の充実 【❖進路指導部】
- ③ 12年間を貫く進路指導について、教員への理解啓発 【❖進路指導部/小中高各1回】
- ④ 自立と社会参加を促す保護者向け進路便りの発行 【❖進路指導部 年間6回以上】
- ⑤ 主権者としての自覚を育む生徒会選挙による主権者教育の実施 【高等部 年間1回】
- ⑥ 高等部卒業学年のさらなる企業就労率の向上 【進路指導専任・高等部第三学年担任/40%以上】
- ⑦ 希望する進路先実現に向け、企業就労希望者・福祉就労希望者に対する内定率の向上
【進路指導専任・高等部第三学年担任/企業 90%・福祉 100%】
- ⑧ 高等部卒業生への継続的な定着支援 【❖進路指導部/通年】

(7) 一人一人の障害特性に応じた安全指導・生活指導の充実

- ① 児童・生徒の通学を支援するスクールバスの安全な運行 【❖安全指導部/通年】
- ② 児童・生徒の自立と社会参加を目指した一人通学の一層の推進 【❖安全指導部/通年】
- ③ 児童・生徒の人権に配慮した適切な対応
- ④ 人権に配慮した掲示物などの環境整備と定期的な点検(チェックシートの実施) 【全教員 年間3回】
- ⑤ 性の多様性に関する当事者による人権研修の実施 【❖研究研修部/全教職員・悉皆】
- ⑥ いじめ・体罰防止・自殺防止の徹底

- ⑦ 学校SNSルールを踏まえた警察や関係諸機関と連携した指導の徹底 【❖生活指導部/随時】
- ⑧ 特別な対応が必要な児童・生徒に対する校内支援委員会の開催 【❖渉外支援部・校内支援委員会/随時】
- ⑨ 不登校、健全育成課題の分析による心理の専門家と連携した心の指導の充実
【❖生活指導・外部専門家連携PT/通年】
- ⑩ 都の通知を踏まえ、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底した部活動の実施 【❖生活指導部/通年】

(8) 大規模災害に対応した防災教育の推進

- ① 「八西新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」に基づく避難訓練の実施 【❖生活指導部/年間5回以上】
- ② 中学部から実施する新型コロナウイルス感染防止に対応した防災訓練の計画 【❖生活指導部】
- ③ 大規模災害に対応するための防災スターターキットの中身の整備 【❖生活指導部/9月まで】
- ④ 保護者と連携し、一人一人の特性に応じた自助バックの配備 【❖生活指導部/全児童・生徒分4月中】
- ⑤ 大規模災害を想定した学校危機管理マニュアルの点検 【❖生活指導部/6月中】
- ⑥ 首都直下地震等に対応した防災講演会の実施 【❖生活指導部/年間1回】

(9) スポーツ・文化の成果発表と「学校 2020 レガシー」の構築

- ① 授業の成果を発表する場としての体育参観週間の計画実施 【❖教務】
- ② コロナ対策を講じた文化祭『くわのみ祭』の計画実施 【❖総務部】
- ③ 交流のためのオリジナルスポーツの開発【3年計画の2年次】 【❖オリジナルスポーツ開発PT/通年】
- ④ 「学校 2020 レガシー」構築に向けた日本の伝統文化理解教育の推進 【❖オリパラ伝統文化レガシーPT】
- ⑤ オリパラ文化事業による芸術教育の推進 【❖芸術教育推進PT/通年】
- ⑥ 美術展等の積極的な応募による児童・生徒の意欲の喚起 【❖芸術教育推進PT 美術科/通年】
- ⑦ 指導部事業 海外学校間交流推進校として実施する台湾との国際交流 【❖国際理解教育PT/通年】

(10) 特別支援教育のセンター的機能の充実と地域連携

- ① 八王子市教育委員会等の方針に基づく特別支援教育の推進 【❖コーディネーター./随時】
- ② 副籍による間接交流の計画実施 【❖渉外支援部・コーディネーター/通年】
- ③ 「八西新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」に基づく巡回相談の実施 【❖コーディネーター/通年】
- ④ 高等学校通級開始における高等学校への特別支援教育の支援 【❖コーディネーター/通年】
- ⑤ 多摩地区都立学校教育フェア「西風(にし)」への積極的な参加 【❖主幹会】
- ⑥ 学校開故事業を通じた地域との連携 【❖学校開故事業委員会/年間1回】

(11) 安心・安全な学校保健体制と給食の提供

- ① 「八西新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」遵守徹底 【❖主幹会/ 通年】
- ② 学校保健安全計画に基づく個別・集団に向けた保健管理・保健教育の充実 【❖養護教諭/通年】
- ③ 保護者や医療機関との連携による適切なアレルギー対応と教員研修の実施 【❖養護教諭・研修年1回・悉皆】
- ④ 豊かな食生活を目指した栄養士と連携による食育の推進 【❖保健給食部・栄養士】
- ⑤ 安全で適正に提供するための形態食の検討【3年計画の2年次】 【❖形態食検討委員会】
- ⑥ 医療的ケア実施に向けた体制整備 【❖医療的ケア安全委員会/2 学期まで】

(12) 保護者や地域、関係機関等へのタイムリーな情報発信

- ① HPによる最新情報の積極的な更新 【❖ICT部/通年 更新300回以上】
- ② 「4-4-4」でつなぐ教育活動・行事・教員研修等(学校日記)の更なる配信 【❖ICT部/通年】
- ③ 栄養士と連携した学校給食の配信 【❖ICT部/通年】
- ④ 学校紹介動画の更新、学校紹介等パンフレットの作成と活用 【❖学校広報PT/通年】
- ⑤ 経営企画室から保護者への情報発信 【❖ICT部/経営企画室 随時】

(13) 学校運営・組織体制・都立八王子特別支援学校の再開準備

- ① 都立八王子特別支援学校の円滑な再開準備と引越し作業 【❖八特再開準備 PT・各分掌・経営企画室/通年】
- ② 都立八王子特別支援学校 再開準備便りの発行 【❖八特再開準備 PT】
- ③ 校舎内外の危険個所の整備と安全点検・環境整備の徹底 【❖生活指導部・経営企画室/通年】
- ④ 別に定める『八西働き方改革推進プラン』による効率的な業務推進 【❖主幹会】
- ⑤ PDCAサイクルによる自律的・継続的改善に資する学校評価の実施 【❖教務主幹・主幹会】
- ⑥ 学習支援クラウドサービス Teams を活用した学校評価アンケートの実施 【❖教務主幹・ICT 主幹】
- ⑦ 学校経営方針の実現に向けた学部運営会議の充実 【❖学部主任・副主任・学年主任・進路主任/随時】
- ⑧ マネジメントシートの活用とセクション長による業務管理 【分掌主任・SC 長/通年】
- ⑨ 「服装規定 ドレスコード」の改訂と遵守徹底 【❖ドレスコードPT/改訂4月中/通年】
- ⑩ 服務事故ゼロに向けた副校長による研修の徹底 【年10回以上】
- ⑪ 個人情報管理規定の遵守による個人情報紛失防止の徹底 【クリーンデスク・クリーンルーム・月1回】
- ⑫ 校内貸出簿による ICT 機器(GIGA スクール端末含)の適正な貸し出しと管理 【❖ICT 部/通年】
- ⑬ ロールモデルとなる教職員として『わかって動く・考えて動く・責任を果たす』の実行 【全教職員/通年】
- ⑭ ロールモデルとなる教職員として外部への丁寧な対応(電話を含む) 【全教職員/通年】
- ⑮ 経営企画室による学校窓口業務の外部への丁寧な対応 【経営企画室/通年】
- ⑯ コスト意識を高め適正な自律経営予算の策定と執行 【経営企画室/通年】